

松江市下水道事業会計

令和6年度上期

業務状況説明書

松江市上下水道局

令和6年度上期業務状況説明書

1 概 況

(1) 総括事項

令和6年度の上期は、平成30年度に策定した「第1次松江市上下水道事業経営計画」について、令和5年度の決算値を踏まえて今年度以降の目標値を修正する進捗管理を実施しました。

当期の業務状況は、有収水量が9,748,493^m³、有収率が91.6%となりました。経営状況は、総収益が3,683,660千円、総費用が3,431,770千円で、差引は251,890千円の純利益となりました。

建設改良事業は、下水道IoT遠隔監視システム構築及びマンホールポンプ制御盤更新工事や穴道町農業集落排水施設(中來待地区)の公共下水道への接続管路工事などを実施しました。

(2) 業務量

事 項	令和5年度決算	令和5年度上期決算	令和6年度上期決算	上期比較増△減
水 洗 化 人 口	179,278 人	180,294 人	179,092 人	△ 1,202 人
接 続 (調 定) 件 数	78,198 件	78,314 件	78,281 件	△ 33 件
水 洗 化 率	94.3 %	94.2 %	94.3 %	0.1 pt
処 理 水 量	21,716,004 m ³	10,862,769 m ³	10,640,646 m ³	△ 222,123 m ³
有 収 水 量	19,533,696 m ³	9,751,081 m ³	9,748,493 m ³	△ 2,588 m ³
一日平均有収水量	53,371 m ³	53,285 m ³	53,270 m ³	△ 15 m ³
有 収 率	90.0 %	89.8 %	91.6 %	1.8 pt

※ R5年度決算の有収水量および有収率は物価高騰減免分水量を含む

(3) 職員に関する事項

令和6年9月30日現在

課	係	会計年度任用職員以外(人)			会計年度任用職員(人)		
		事務系職員	技術系職員	小計	事務系職員	技術系職員	小計
総 務 課	総 務 係	1	1	2			
	契 約 管 財 係	1		1			
経 営 課	経 営 係	1	(1)	1 (1)			
	財 務 係	3		3	(1)		(1)
営 業 課	料 金 係	1		1	(1)		(1)
	計 量 認 定 係	2		2			
事業推進課	管 理 係	1	1	2			
	計 画 係		1	1			
施設整備課	施 設 整 備 係						
	管 路 整 備 係						
	管 渠 改 良 係		4	4			
	施 設 保 全 係	1	3	4		(3)	(3)
維持管理課	給 排 水 設 備 係		1 (1)	1 (1)		(2)	(2)
	管 路 保 全 係						
	開 発 係		1	1			
浄配水課	浄 配 水 係						
	設 備 管 理 係						
	水 質 管 理 係						
合 計		11	12 (2)	23 (2)	(2)	(5)	(7)
令和5年度末現在員		11	12 (2)	23 (2)	(2)	(4)	(6)
比較増△減		0	0 (0)	0 (0)	(0)	(1)	(1)

※ 職員数には局長を含まない。

※ 上記の外に、水道事業会計職員 69 (20)名(会計年度任用職員以外 69 (3)名 会計年度任用職員(17)名)を配置。

※ ()内は、短時間勤務職員数(外数)。

2 経理の状況

(1) 事業収入に関する事項

(単位:円、消費税及び地方消費税抜)

区 分	令和5年度決算額	令和5年度 上期決算額	令和6年度 上期決算額	上期比較増△減
第1款 下水道事業収益	7,471,989,092	3,708,224,150	3,683,659,621	△ 24,564,529
第1項 営 業 収 益	3,644,197,103	1,820,135,565	1,821,367,207	1,231,642
第2項 営 業 外 収 益	3,827,791,989	1,888,088,585	1,862,292,414	△ 25,796,171

(2) 事業費に関する事項

(単位:円、消費税及び地方消費税抜)

区 分	令和5年度決算額	令和5年度 上期決算額	令和6年度 上期決算額	上期比較増△減
第1款 下水道事業費用	7,055,590,978	3,444,194,602	3,431,770,084	△ 12,424,518
第1項 営 業 費 用	6,454,842,836	3,136,846,373	3,161,476,966	24,630,593
第2項 営 業 外 費 用	600,748,142	307,348,229	270,293,118	△ 37,055,111

(3) 企業債及び一時借入金の概況

イ 企 業 債		ロ 一 時 借 入 金	
前年度末残高	33,474,918,476 円	前年度末残高	0 円
当期借入高	129,600,000 円	借入残高最高額	270,000,000 円
当期償還高	2,063,128,776 円	当期末残高	270,000,000 円
当期末残高	31,541,389,700 円		

(4) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額
第1款 下水道事業収益	7,857,940,000	0
第1項 営業収益	4,018,117,000	0
第2項 営業外収益	3,839,823,000	0

支 出

区 分	予 算 額			地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額
	当初予算額	補正予算額	小 計	
第1款 下水道事業費用	7,692,202,000	0	7,692,202,000	0
第1項 営業費用	7,124,354,000	0	7,124,354,000	0
第2項 営業外費用	556,848,000	0	556,848,000	0
第3項 予備費	11,000,000	0	11,000,000	0

(5) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額				地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	
第1款 下水道事業資本的収入	4,123,608,000	0	4,123,608,000	863,897,589	0
第1項 企業債	1,959,400,000	0	1,959,400,000	590,600,000	0
第2項 国県補助金	449,147,000	0	449,147,000	261,469,605	0
第3項 他会計補助金	1,616,785,000	0	1,616,785,000	0	0
第4項 受益者負担金及び分担金	641,000	0	641,000	0	0
第5項 工事負担金	97,635,000	0	97,635,000	11,827,984	0

支 出

区 分	予 算 額				地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額		
第1款 下水道事業資本的支出	6,616,526,000	0	6,616,526,000	959,113,000	0	0
第1項 建設改良費	2,494,884,000	0	2,494,884,000	959,113,000	0	0
第2項 企業債償還金	4,120,542,000	0	4,120,542,000	0	0	0
第3項 予備費	1,100,000	0	1,100,000	0	0	0

棚卸資産購入限度額の執行額は、0円である。

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

	上 期 決 算 額	備 考
合 計		
7,857,940,000	3,857,598,530	うち仮受消費税及び地方消費税 173,938,909
4,018,117,000	1,995,251,496	うち仮受消費税及び地方消費税 173,884,289
3,839,823,000	1,862,347,034	うち仮受消費税及び地方消費税 54,620

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

	上 期 決 算 額	備 考
合 計		
7,692,202,000	3,531,453,707	うち仮払消費税及び地方消費税 99,683,623
7,124,354,000	3,261,152,969	うち仮払消費税及び地方消費税 99,676,003
556,848,000	270,300,738	うち仮払消費税及び地方消費税 7,620
11,000,000	0	

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

	上 期 決 算 額	備 考
合 計		
4,987,505,589	953,050,424	
2,550,000,000	129,600,000	
710,616,605	6,156,000	
1,616,785,000	804,964,000	
641,000	502,440	
109,462,984	11,827,984	

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

	上 期 決 算 額	備 考
合 計		
7,575,639,000	2,606,518,149	うち仮払消費税及び地方消費税 46,806,495
3,453,997,000	543,389,373	うち仮払消費税及び地方消費税 46,806,495
4,120,542,000	2,063,128,776	
1,100,000	0	

令和6年度松江市下水道事業損益計算書

(令和6年4月1日から令和6年9月30日まで)

(単位:円、消費税及び地方消費税抜)

1 営業収益			
(1) 下水道使用料	1,738,878,200		
(2) 他会計負担金	82,380,627		
(3) その他の営業収益	108,380	1,821,367,207	
2 営業費用			
(1) 管渠費	36,696,732		
(2) ポンプ場費	102,894,935		
(3) 処理場費	237,326,707		
(4) 流域下水道費	562,481,314		
(5) 業務費	110,109,464		
(6) 総係費	48,170,814		
(7) 減価償却費	2,063,797,000	3,161,476,966	
営業損失			1,340,109,759
3 営業外収益			
(1) 他会計補助金	764,112,339		
(2) 引当金戻入益	11,677,644		
(3) 長期前受金戻入	1,085,475,000		
(4) 営業外雑収益	1,027,431	1,862,292,414	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	270,216,714		
(2) 雑支出	76,404	270,293,118	1,591,999,296
経常利益			251,889,537
当期純利益			251,889,537
前期繰越利益剰余金			1,015,520,509
当期末処分利益剰余金			1,267,410,046

令和6年度松江市下水道事業貸借対照表

(令和6年9月30日)

(単位:円、消費税及び地方消費税抜)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産			
イ 土 地		1,955,205,265	
ロ 建 物	2,061,404,379		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 614,328,311</u>	1,447,076,068	
ハ 建 物 附 属 設 備	69,191,697		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 17,998,607</u>	51,193,090	
ニ 構 築 物	130,114,666,544		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 40,697,703,081</u>	89,416,963,463	
ホ 機 械 及 び 装 置	6,753,203,202		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 4,190,379,578</u>	2,562,823,624	
ヘ 車 両 及 び 運 搬 具	18,547,778		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 16,037,729</u>	2,510,049	
ト 工 具 器 具 及 び 備 品	25,828,367		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 11,649,113</u>	14,179,254	
チ 建 設 仮 勘 定		<u>1,697,393,663</u>	
有 形 固 定 資 産 合 計			97,147,344,476
(2) 無 形 固 定 資 産			
イ 借 地 権		5	
ロ 地 上 権		8	
ハ 施 設 利 用 権		4,562,701,184	
ニ ソ フ ト ウ ェ ア		<u>25,370,000</u>	
無 形 固 定 資 産 合 計			<u>4,588,071,197</u>
固 定 資 産 合 計			101,735,415,673

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金		151,055,549	
(2) 未 収 金	543,543,402		
貸 倒 引 当 金	<u>△ 18,089,803</u>	525,453,599	
(3) 前 払 金		259,662,788	
(4) そ の 他 流 動 資 産		<u>228,490,118</u>	
流 動 資 産 合 計			<u>1,164,662,054</u>
資 産 合 計			<u><u>102,900,077,727</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	29,483,979,012		
企業債合計		29,483,979,012	
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	139,304,594		
引当金合計		139,304,594	
固定負債合計			29,623,283,606

4 流動負債

(1) 一時借入金		270,000,000	
(2) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,057,410,688		
企業債合計		2,057,410,688	
(3) 未払金		416,310,752	
(4) 預り金		1,705,000	
(5) その他流動負債		173,938,909	
流動負債合計			2,919,365,349

5 繰延収益

長期前受金	81,811,662,639		
収益化累計額	△ 24,523,377,179		
繰延収益合計		57,288,285,460	
負債合計			89,830,934,415

資 本 の 部

6 資 本 金			9,570,243,166
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受 贈 財 産 評 価 額	1,078,195,721		
ロ 受 益 者 負 担 金 及 び 分 担 金	4,235,293		
ハ 負 担 金	1,149,059,086		
資 本 剰 余 金 合 計		2,231,490,100	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 当 期 未 処 分 利 益 剰 余 金	1,267,410,046		
利 益 剰 余 金 合 計		1,267,410,046	
剰 余 金 合 計			3,498,900,146
資 本 合 計			13,069,143,312
負 債 資 本 合 計			102,900,077,727

○企業債の償還に係る他会計の負担
貸借対照表に計上されている企業債(1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は21,979,455,276円である。

○賞与引当金の取崩し
令和6年6月分期末手当・勤勉手当22,616,631円の支給に対して、賞与引当金15,072,214円を取崩し、うち損益勘定支弁職員に係る11,677,644円を(款)下水道事業収益(項)営業外収益(目)引当金戻入益に計上した。

○受贈財産の評価額
令和6年度上期に受贈した資産を91,765,804円と評価し、固定資産及び繰延収益にそれぞれ計上した。

令和6年度松江市下水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から令和6年9月30日まで)

(単位:円、消費税及び地方消費税抜)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当期純利益	251,889,537
減価償却費	2,063,797,000
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 15,072,214
長期前受金戻入額	△ 1,085,475,000
支払利息	270,216,714
未収金の増減額(△は増加)	38,321,033
未払金の増減額(△は減少)	△ 188,148,506
前払金の増減額(△は増加)	△ 83,964,796
その他流動資産の増減額(△は増加)	△ 228,490,118
その他流動負債の増減額(△は減少)	173,938,909
小計	1,197,012,559
利息の支払額	△ 270,216,714
業務活動によるキャッシュ・フロー	926,795,845

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 623,165,610
無形固定資産の取得による支出	△ 4,743,200
国庫補助金等による収入	21,643,913
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	13,490,585
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 592,774,312

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	270,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	129,600,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 2,334,256,769
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	804,964,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,129,692,769
資金増加額(又は減少額)	△ 795,671,236
資金期首残高	946,726,785
資金期末残高	151,055,549

セグメント情報に関する注記

1 報告セグメントの概要

松江市下水道事業会計は、下水の排除又は処理を行っており、その下水道の区分は汚水処理と雨水処理に分けられる。汚水処理は私費及び公費、雨水処理は全額公費で負担することが前提となり、経費の負担区分が異なるため、「汚水処理事業」と「雨水処理事業」の2つを報告セグメントとしている。

各報告セグメントの事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
汚水処理事業	公共下水道事業のうち汚水処理に関するもの、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水処理施設事業、漁業集落排水処理施設事業、地域し尿処理施設事業、小規模集合排水処理施設事業、特定地域生活排水処理施設事業、個別排水処理施設事業、受贈排水処理施設事業
雨水処理事業	公共下水道事業のうち雨水処理に関するもの

2 報告セグメントごとの資産等

令和6年度(令和6年4月1日から令和6年9月30日まで)

(単位:円)

	汚水処理事業	雨水処理事業	合 計
営業収益	1,738,986,580	82,380,627	1,821,367,207
営業費用	3,048,508,107	112,968,859	3,161,476,966
営業損益	△ 1,309,521,527	△ 30,588,232	△ 1,340,109,759
経常損益	254,507,689	△ 2,618,152	251,889,537
セグメント資産	96,526,633,531	6,373,444,196	102,900,077,727
セグメント負債	84,801,515,235	5,029,419,180	89,830,934,415
その他の項目			
減価償却費	1,955,004,000	108,793,000	2,063,797,000
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	423,714,435	161,239,677	584,954,112

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 資産の評価基準及び評価方法

(1)棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 移動平均法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産 定額法

- ・主な耐用年数

建物	7～50年
----	-------

構築物	28～50年
-----	--------

機械及び装置	8～20年
--------	-------

(2)無形固定資産 定額法

3 引当金の計上方法

(1)退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

(2)賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 その他会計に関する書類のための基本となる重要な事項

(1)消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

(2)リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

令和6年度末の未経過リース料相当額は、下記のとおり。

・所有権移転外ファイナンス・リース取引

1 年 内	0 千円
1 年 超	0 千円
計	0 千円

・オペレーティング・リース取引(中途解約可能なものを除く。)

1 年 内	0 千円
1 年 超	0 千円
計	0 千円

(3)貸借対照表に注記する企業債の償還に係る他会計負担見込額の算定方法

令和6年度に企業債の償還に対して他会計が負担を予定している項目について、令和6年度基準に基づき、今後も負担があるものとして金額を算定している。